

第 52 回日本急性肝不全研究会

協賛趣意書

会 期：2026 年 6 月 17 日（水）

会 場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

当番世話人：寺井 崇二

（新潟大学大学院 医歯学総合研究科 消化器内科学分野 教授）



Niigata Liver Symphony
6.17wed.→6.20sat., 2026 Toki Messe & Hotel Nikko Niigata

第62回 日本肝臓学会総会 《6.18～6.19》
第52回 日本急性肝不全研究会 《6.17》
第12回 肝臓と糖尿病・代謝研究会 《6.20》

ご挨拶

このたび、第52回日本急性肝不全研究会の当番世話人を拝命いたしました、新潟大学の寺井崇二です。大変光栄な機会を賜り、心より御礼申し上げます。私自身はもとより、教室員および同門会の皆とともに、本研究会の成功に向けて鋭意準備を進めております。

本研究会のテーマは、“Innovation”といたしました。急性肝不全患者の救命という命題に対し、未来医療の視点から新たな医学・医療のイノベーションを取り入れ、最適な診療の実現を目指す会にしたいと考えております。さまざまな専門分野の視点を交えた活発な議論を通じて、急性肝不全医療の未来を切り拓く一助となれば幸いです。

本研究会を皮切りに、“Niigata Liver Symphony”として、第62回日本肝臓学会総会、第12回肝臓と糖尿病・代謝研究会が続けて開催されます。ぜひ多くの皆さまに新潟の地へお越しいただき、熱意あふれる議論を通じて、“患者さんを救うための未来医療”について共に考える機会となれればと願っております。

つきましては、昨今の厳しい経済情勢の折、誠に恐縮ではございますが、上記の本総会の趣旨をご理解いただき、是非とも貴社にご支援を賜りたく、ここにお願い申し上げる次第でございます。なお、拠出頂きました協賛費用につきまして、各企業様が公表されることについて了承させていただきます。

末筆ではございますが、貴社のさらなるご発展を心より祈念申し上げます。

2025年6月吉日

第52回日本急性肝不全研究会 当番世話人

当番世話人 寺井 崇二

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科分野 教授)



開催概要

1. 会議名称 第52回日本急性肝不全研究会
The 52nd Annual meeting of Acute Liver Failure Study Group of Japan
2. 当番世話人 寺井 崇二(新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科分野 教授)
3. 会 期 2026年6月17日(水)
4. 会 場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島 6-1
5. テー マ Innovation
6. 参加予定者 約300名
7. 会議の意義・目的

日本急性肝不全研究会は1977年に設立され、希少な難治疾患である急性肝不全の治療の開発・普及で本邦における中心的役割を担ってきました。長年にわたり日本肝臓学会や日本肝移植学会、厚生労働省「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究」班と連携し、学術集会における肝移植の比重は年を追うごとに増大しています。急性肝不全の診断基準の確立、肝移植適応ガイドラインの見直しとスコアリングシステムや予後予測システムの確立、急性肝不全の成因分類作成、人工肝補助療法の標準化などに関して、厚生労働省研究班が立案した事項を本研究会が検証しています。

近年は急性肝不全のみならず、その類縁病態である acute-on-chronic liver failure を積極的に取り上げるなど、本研究会の課題は広がっています。急性肝不全の診療では、肝臓専門医のみならず、掛かり付けの一般内科医、移植専門医との連携が重要で、診療連携の体制を地域ごとに確立する必要があります。また、肝不全の成立機序解明と再生医療の確立には、基礎領域の研究者とも連携していかなくはなりません。日本急性肝不全研究会はこれらの課題を解決するために、本邦における中核として活動を続けています。

8. 過去開催実績

第 51 回 2025 年 6 月 4 日 東京都千代田区 紀尾井カンファレンス

当番世話人：玄田拓哉（順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科）

第 50 回 2024 年 6 月 12 日 熊本県熊本市 熊本城ホール

当番世話人：日比泰造（熊本大学大学院生命科学研究部小児外科学・移植外科学講座）

参加者：162 名

第 49 回 2023 年 6 月 14 日 奈良県奈良市 奈良県コンベンションセンター

当番世話人：井戸章雄（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学）

参加者：185 名

9. 事務局 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 消化器内科分野

〒951-8510 新潟県新潟市中央区旭町通 1 番町 757 番地

10. 運営事務局 株式会社コングレ

〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング

TEL：03-3510-3701 FAX：03-3510-3702

E-mail：jalfs2026@m.congre.co.jp

11. 会期/開場時間/会場/開催形態の変更について

やむを得ない事情により学会会期、開場時間、会場、開催形態（オンライン開催等）を変更し、協賛者との調整の上、協賛内容を変更することがあります。この変更を理由としたお申し込みの取消はできません。また、天災地変、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に定める新型インフルエンザ等感染症及び新感染症の流行、その他主催者の責めに帰すことのできない事由により実施要項に影響が生じた場合は、協賛内容及び金額について相談させていただく場合がございます。

12. 情報公開について

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」および、日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドラインに基づき、本学会総会の共催・会合等にかかる費用を各社のウェブサイト等で公開することに同意いたします。なお、別途、同意書への署名・押印等は控えさせていただきますので、予めご了承ください。

プログラム（案）

■ 特別講演

- ・ Rajiv Jalan, MD, PhD
(Professor, Institute for Liver and Digestive Health, UCL Medical School)
「New insights into the diagnosis and treatment of acute-on-chronic liver failure」
- ・ 江藤 浩之 先生
(京都大学 iPS 細胞研究所 副所長・教授)
「iPS 血小板の社会実装化プラン」
- ・ 武部 貴則 先生
(東京科学大学 総合研究院 ヒト生物学研究ユニット 教授
／ 大阪大学 大学院医学系研究科 教授)
「急性肝疾患治療へ向けたオルガノイド研究」

■ 特別企画

【未来を繋ぐ浄化療法～肝臓救命のイノベーション～】

- ・ 山本 卓 先生
(新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 腎・膠原病内科学分野 教授)
「急性肝不全と血液浄化療法」
- ・ 井上 和明 先生 (国際医療福祉大学成田病院 消化器内科 教授)
- ・ 安部 隆三 先生 (大分大学医学部救急医学講座 教授／
大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター センター長)

募集要項

1. 協賛・価格一覧 ※価格は全て消費税（10%）を含む

カテゴリー	価格	備考
1. 共催セミナー		
モーニングセミナー	¥2,750,000	300 席程度
ランチョンセミナー	¥2,750,000	300 席程度
コーヒーブレイクセミナー	¥2,750,000	300 席程度
スポンサードシンポジウム	¥2,200,000	300 席程度
2. 付設展示会		
基礎小間	¥220,000	1.62 m ² (幅 1.8m×奥行 0.9m×高さ 2.4m)
3. 広告		
ポケットプログラム 表 2 (カラー)	¥220,000	
ポケットプログラム 表 3 (カラー)	¥165,000	
ポケットプログラム 後付 1 頁 (カラー)	¥110,000	
ポケットプログラム 後付 1 頁 (モノクロ)	¥99,000	
ポケットプログラム 後付 1/2 頁 (カラー)	¥88,000	
ポケットプログラム 後付 1/2 頁 (モノクロ)	¥77,000	
総会ホームページバナー	¥165,000	
スクリーン広告	¥165,000	*静止画

2. 申込方法

第 52 回日本急性肝不全研究会 HP の「企業の皆さまへ」に記載の各種お申し込みフォームよりお申し込みください。

URL : <https://www.congre.co.jp/jalfs2026/>

共催セミナー

1. 名称

第 52 回日本急性肝不全研究会 共催セミナー

2. 主催

第 52 回日本急性肝不全研究会

当番世話人 寺井 崇二（新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科分野 教授）

3. 開催時間

モーニングセミナー 朝の時間帯の 50 分間（予定）

ランチョンセミナー 昼の時間帯の 50 分間（予定）

コーヒーブレイクセミナー 夕方の時間帯の 50 分間（予定）

スポンサードセミナー 午前または午後の 50 分間（予定）

4. 会場

朱鷺メッセ内会議室（300 席程度予定）

5. プログラム

プログラム内容については各企業のご希望をいただき、学会プログラムと調整、ご相談の上、決定させていただきます。

6. 発表形式

PC によるコンピュータープレゼンテーションになります。

7. 共催費（全て消費税 10%込）

種類	席数（シアター）	共催費	募集枠
モーニングセミナー	300 席程度	¥2,750,000	1 枠
ランチョンセミナー	300 席程度	¥2,750,000	1 枠
コーヒーブレイクセミナー	300 席程度	¥2,750,000	1 枠
スポンサードシンポジウム	300 席程度	¥2,750,000	1 枠

※開催形式により席数に変更となる場合がございますので、ご了承ください。

※ 共催費には以下の項目が含まれます。

- (1) 会場費、控室室料
- (2) 会場付帯設備費（机、いす、ステージ、音響設備、照明など）
- (3) 会場付帯機材費（スクリーン等の学会手配の機材）
- (4) 会場機材オペレーター（1名）
- (5) 各種文具

※ 以下の費用は上記共催費には含まれていません。

- (1) 司会／座長／演者への謝金、旅費（貴社規定による）
- (2) 控室での接遇飲食費・機材費
- (3) 参加者への昼食弁当、コーヒー等飲食費
- (4) 運営費用（運営スタッフ等人件費／学会手配以外の追加機材／看板装飾費他）
- (5) ポスター／チラシ等印刷製作物
- (6) 会場設営変更費
- (7) 同時通訳機材／通訳者手配費

8. 注意事項

- (1) プログラム内容（テーマ、座長、演者等）については各企業のご希望をいただき、研究会プログラムと調整、ご相談のうえ、決定させていただきます。
貴社のご要望に添えない場合がございますので、予めご了承ください。
（決定までは、座長、演者の先生へのコンタクトは控えてください）
- (2) 座長・演者の先生とのコンタクトに関して、講演依頼は各社で行ってください。
- (3) プログラムへの掲載について
共催セミナーのテーマ、座長、演者はプログラムに掲載いたします。
テーマ等が決定次第、運営事務局までご連絡ください。
- (4) ポスター、チラシの作成について
 - 1) 作成部数は各社裁量でお願いします。
運営事務局で原稿確認を行います。（印刷前の原稿で可）
 - 2) ロゴマークの使用（使用を統一します）。
 - 3) 当日配布
 - ・参加受付付近に資料デスクを設置いたします。
 - ・体裁はA4縦使用でサイズを統一させていただきます。
- (5) 看板・装飾関係に関して
 - ・各セミナー会場前の看板は各社統一デザインとさせていただきます。
 - ・セミナー用の誘導看板は、原則として設置いたしません。
- (6) 記録に関して
 - ・ビデオ収録・録音の有無は会場設営の都合上、運営事務局までご連絡ください。

9. 申込方法

研究会 HP の「企業の皆さまへ」に記載の各種お申し込みフォームよりお申し込みください。

* 予定セミナー数に達した時点で、締め切りとさせていただきます。

* 日程・時間・会場等の詳細が決定次第、改めてご案内いたします。

10. 申込締切日

2026 年 1 月 15 日（木）

11. 共催費のお支払い

セミナー開催枠確定後、ご請求書をお送りしますので、1 ヶ月以内に指定口座（請求書に記載）までお振込みください。

12. 共催申込の取り消し

やむを得ない事情により学会会期、開場時間、会場、開催形態（オンライン開催等）を変更し、協賛者との調整の上、協賛内容を変更することがあります。この変更を理由としたお申し込みの取消はできません。

付設展示会

1. 出展対象

医療機器、医療用具、医薬品、検査機器、試薬、書籍他

2. 出展料金（全て消費税 10% 込）

種類	単位	小間サイズ	出展料
基礎小間	1 小間～	1.62 m ² （幅 1.8m×奥行 0.9m×高さ 2.4m）	¥220,000

3. 募集小間数

5 小間（予定）

4. 展示会場

朱鷺メッセ 2F ロビー（予定）

5. 展示小間割の決定

当番世話人にて決定します。

6. 出展物 / 外国出展物

出展対象に記載された範囲のもの、及び当方の認めたものとします。また、展示会場は保税展示場にはいたしません。海外からの出展物は、国内貨物として出展するか、または、ATA カルネの制度をご利用ください。詳細は、運営事務局にお問い合わせください。

7. 薬機法未承認品の展示について

運営事務局にお問い合わせください。

8. 出展者へのご案内

出展者説明会はいりません。開催の約 2 カ月前に小間割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡します。什器・照明器具などのリースもこの時にご案内します。

9. 出展物の販売の禁止

一般書籍販売以外での会期中現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止します。但し、当方の認めたものは、限定的に許可する場合があります。

10. 会場の管理

会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災、その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いません。

11. 開場時間の変更

やむを得ない事情により開場時間を変更する場合があります。この変更を理由として出展申し

込を取り消すことは出来ません。またこれによって生じた損害は補償しません。

12. 本会議への参加資格について

出展者に対しては第 52 回日本急性肝不全研究会の講演会場及び関連プログラムへの参加資格はありません。会議プログラムに参加希望の方は別途総会への参加登録をお願いします。
但し、展示会場内への出展者の入場制限はありません。

13. 申込締切日

2026 年 1 月 30 日（金）

※但し、募集小間数に達し次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。

14. 出展料のお支払い

申込締切後、ご請求書をお送りしますので、指定口座（請求書に記載）までお振込みください。

15. 出展申し込みの取り消し

申込日以降の取り消しについては、キャンセル料が発生いたします。

16. 出展申し込みの取消に伴うキャンセル料

やむを得ない事情により学会会期、開場時間、会場、開催形態（オンライン開催等）を変更し、協賛者との調整の上、協賛内容を変更することがあります。この変更を理由としたお申し込みの取消はできません。

出展申し込み後、やむをえない事情により取り消しをされる場合は、以下の通り規定の取り消し手数料を申し受けることがございますので、予めご了承ください。

- ・ 申込日以降のキャンセルの場合：出展料の 50%
- ・ 2026 年 1 月 30 日（金）以降のキャンセルの場合：出展料の 100%

■ 設置概要

- ・ 搬入（予定） 2026 年 6 月 16 日（火）午後（予定）
- ・ 搬出・撤去（予定） 2026 年 6 月 17 日（水）プログラム終了後

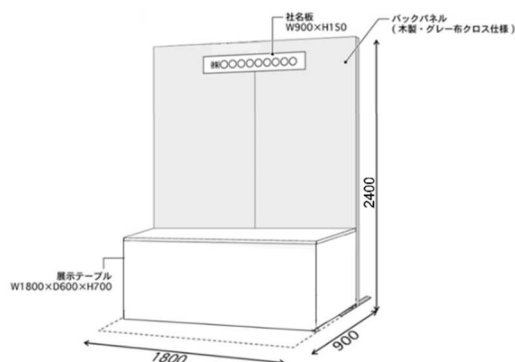
■ 小間規格

基礎小間（パッケージブース）

1 小間＝幅 1.8m×奥行 0.9m×高さ 2.4m

- ・ 間仕切の後壁
- ・ 社名板
- ・ 展示台 1 台（間口 1.8m×奥行 0.9m）白布付き（但し商品の上にかけるクロスはご持参下さい）

以上の物は当方で設置します。上記以外の小間内装飾は出展者が行ってください。



-基礎小間基本姿図案-

※社名のロゴ等必要な場合はご指示ください。（有料）
※基礎小間使用は現状の想定であり、設営の都合上、変更になる場合がございます。変更の際には、お申し込みいただいている出展者様に連絡いたします。予めご了承ください

■ 禁止事項

装飾物、展示物の高さについては、小間割り確定後に各社へご連絡いたします。
但し、やむを得ず越える場合、事務局の承認を必要とします。
また、床面への直接工作（ガムテープ、アンカー等）も原則的には禁止します。

■ 電気

詳細は別途ご連絡いたします。

■ 給排水

水、プロパンガス、圧縮空気の使用は、原則として禁止します。

広告：ポケットプログラム

1. 募集媒体

第 52 回日本急性肝不全研究会 ポケットプログラム

2. 閲覧対象

第 52 回日本急性肝不全研究会 参加者

3. 発行日

当日配布（予定）

4. 発行部数

500 部（予定）

5. サイズ

A4（予定）

6. 媒体作成費

¥1,800,000（消費税 10%込）

7. 広告料総額

¥1,001,000（消費税 10%込）

8. 広告料（消費税 10%込）

種類	広告料	枠数
表 2（カラー）	¥220,000	1 枠
表 3（カラー）	¥165,000	1 枠
後付 1 頁（カラー）	¥110,000	1 枠
後付 1 頁（モノクロ）	¥99,000	1 枠
後付 1/2 頁（カラー）	¥88,000	2 枠
後付 1/2 頁（モノクロ）	¥77,000	3 枠

9. 提出方法

データでご用意いただき、運営事務局までご送付ください。

※データ入稿の場合は、必ず出力見本を添付してください。

※後付データは、モノクロまたはグレースケールで作成してください。

※イラストレーターの場合は、アウトラインデータもご用意ください。

※メディアは、CD-R 等にてご提供ください。

なお、ご提供いただいたデータは運営事務局が責任を持って適切に破棄いたします。

10. 申込締切日

2026 年 1 月 30 日（金）

11. 原稿送付締切日

2026 年 2 月 27 日（金）

12. 広告費のお支払い

申込締切後、ご請求書をお送りしますので、指定口座（請求書に記載）までお振込みください。

13. 協賛申込の取消

1 月 30 日（金）以降の取り消しおよび協賛費の返金については、一切お受けできませんので
予めご了承ください。

14. 注意事項

掲載ページについては事務局にご一任ください。

広告内容に起因する名誉毀損の請求または訴訟、プライバシー・著作権の侵害およびその
他の請求・訴訟に関して、事務局は責任を負いかねますのでご了承ください。

広告：ホームページバナー

1. 募集媒体

第 52 回日本急性肝不全研究会 ホームページ

2. 掲載ページ

トップページ（掲載箇所につきましては事務局一任とさせていただきます）

3. 掲載要領

U R L : <https://www.congre.co.jp/jalfs2026/>

主要コンテンツ：開催概要、プログラム、演題募集、参加者へのご案内等（予定）

4. 掲載期間

申込月～2026 年 6 月末日（随時更新）

5. 広告料

¥165,000（消費税 10%込）

6. 募集枠

2 枠

7. バナーサイズ

申込後にご連絡いたします。

※ 一般的な画像形式には対応可能です。特殊な画像形式をご使用になる場合、ローテーション掲載（アニメーション）をご希望になる場合には、お問い合わせください。

8. 申込締切日

2026 年 1 月 30 日（金）

9. 広告費のお支払い

申込締切後、ご請求書をお送りしますので、指定口座（請求書に記載）までお振込みください。

10. 協賛申込の取消

1 月 30 日（金）以降の取り消しおよび協賛費の返金については、一切お受けできませんので予めご了承ください。

11. 注意事項

掲載箇所については事務局にご一任ください。

広告内容に起因する名誉毀損の請求または訴訟、プライバシー・著作権の侵害およびその他の請求・訴訟に関して、事務局は責任を負いかねますのでご了承ください。

広告：スクリーン幕間広告（静止画）

1. 媒体名

スクリーン幕間広告（静止画）

2. 投影場所

各講演会場

3. 募集内容

講演会場での休憩中にスクリーンへの社名・ロゴ映写（商品名の掲載も可能です）

4. 対象

第 52 回日本急性肝不全研究会 参加者

5. 広告掲載料金

¥165,000（消費税 10%込）

6. 提出方法

お申し込み後にご連絡いたします。

7. 申込締切日

2026 年 1 月 30 日（金）

8. 広告費のお支払い

申込締め切り後、ご請求書をお送りしますので、指定口座（請求書に記載）までお振込みください。

9. 協賛申込の取消

1 月 30 日（金）以降の取り消しおよび協賛費の返金については、一切お受けできませんので予めご了承ください。